



「乳牛と牛を育てる人について学ぼう」 《明治 みるく教室-①》

社会 道徳 総合(食育・キャリア)

- (1) ねらい
- ① 牛乳が、牛からのおくりものであり、動植物の命を受け継ぐことを理解し、自然界の中で動植物とともに生きている自分について考えさせる。
 - ② 酪農家の仕事について知り、牛乳の価値や酪農という仕事について考え、食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることに感謝する。

(2) 対象 ・小学1年生～6年生

(3) 講師 株式会社 明治 の社員

- (4) 形式
- ・所要時間 2単位時間
 - ・クラス単位で教室・家庭科室等で行います。
 - ・1回あたりの定員は25名以上です。



(5) 内容 ◆ A「お話」＋ B「体験」の組み合わせが基本ですが、A「お話」のみも可能です。
A「お話」(45分)

- (1) 乳牛について学ぼう 1年生～3年生
- (2) 牛からのおくりもの 4年生～6年生

牛乳はどのようにできるのか? / 乳牛の一生はどんなものか? / 酪農家とはどんなしごとか? / を学び、牛乳が牛からのおくりものであり、牛にかかわる人々の活動によってもたらされていることを知る。

B「体験」(45分)

- (1) レモンラッシー風ドリンクづくり
- (2) バターづくり



★クイズをまじえパワーポイントを使いながら授業を行います。

★使用スライドなど詳しくは、

<http://www.meiji-shokuiiku.jp/events/seminar/> の「みるく教室」をご覧ください。

(6) 費用 「無料」

株式会社 明治 の社会貢献事業のため、費用はかかりません。
事後に、「感想文」・「お礼状」を送っていただきますようお願いいたします。

(7) 申込み **スカイ出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ メールにて事務局へ
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。